

特集

より高い社会的要請に応えるために ベターリビングならではのSDGsとは

一般財団法人ベターリビング 住宅部品事業推進部長 西本 賢二氏

ベターリビングでは、性能、品質、アフターサービス体制などの基準を満たした住宅部品を「BL 部品」として認定しています。そのうち、特に社会的要請に特長を持つ住宅部品について付加基準を設け「BL-bs 部品」として認定する仕組みを、2003年から運用しています。このたびベターリビングでは、多様化する社会的要請に応えるため、この「BL-bs 部品」のテーマについて、SDGsなどを拠り所として見直しを図り、再構築しました。この取り組みの経緯、具体的な内容についてご紹介します。



「BL 部品」認定製品は、性能、品質、サービスにおいて重要な基準をクリア

——一般財団法人ベターリビング（以下、ベターリビング）では、ISO マネジメントシステム審査のほかにも、住宅・建築物に関する公正・中立な第三者機関として各種評価・試験・登録等の業務を行っています。本日はその中のひとつ、優良住宅部品（以下、BL 部品）の認定について、住宅部品事業推進部長の西本さんから紹介していただきます。

ベターリビングでISO 認証を取得した組織の皆様もきっと、給湯器やサッシ、物置などに付いているBL マークをご覧になったことがあると思います。これらBL 部品の基準の策定、認定は、ベターリビングが行っているのですね。

西本 もともとベターリビングは、BL 部品認定業務を行うために、1973年に当時の建設省から許可を受けて、財団法人住宅部品開発センターとして発足しました。BL 部品は当初は建設大臣による認定制度でしたが、1987年に現ベターリビングが建設省から承継し、現在に至っています。ベターリビングは時代の要請に応じて業務の範囲を広げてきましたが、BL 部品の認定は、今でもベターリビングの主要な業務と言っていいと思います。

——BL 部品認定の流れについてお聞かせください。

西本 ベターリビングでは住宅部品の性能、品質、アフターサービス体制などについての基準を定めており、この基準をクリアした製品を「BL 部品」として認定しています。メーカーの認定申請を受けると、われわれはその製品が基準を満たしているかどうかの評価を行います。この評価は、

書類、現物、それからまさしくISOマネジメントシステム審査で行っているような供給体制や品質管理なども含めて行います。キッチン、給湯器、サッシ、ガレージなど63品目が認定の対象です。

BL認定を取得した製品にはBLマークを貼付していただきますが、このBLマークのシールは保険の証紙を兼ねています。BL部品には瑕疵保険と損害賠償保険の2つの保険が付与され、例えば瑕疵に起因する不具合や事故が起きたとき、損害賠償の費用などを保険金で充当できる仕組みになっているのです。



「住宅部品×SDGs」宣言を掲げ、 その観点からテーマを追加・再構築

— BL部品の中にはBL-bs部品というものがあるということですが、これはどのようなものなのでしょうか。

西本 BL-bsとは、Better Living for better societyの略称で、「社会貢献型優良住宅部品」とも呼んでいます。住宅部品の中でも特に社会的要請の強いものに関して付加基準を設け、これをクリアした製品を2003年からBL-bs部品として認定しているのです。例えば、環境の保全のために、給湯効率に優れた給湯機や太陽熱利用システムなどを、省エネルギーに優れた住宅部品として認定するなどです。

BL-bs部品はこれまで社会に貢献するテーマとして、①環境の保全、例えば省エネに寄与する特長、②社会の資産としての住宅ストックの有効な形成・活用に寄与する特長、③高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活を送ることができる社会の実現に寄与する特長、④防犯性の向上に寄与する特長などを掲げてきました。

しかし昨今、社会的要請は非常に多様化しています。そこでわれわれはこれらに対応すべく、昨年度からBL-bs部品のテーマの見直し、再構築を進め、今年4月1日に新しいテーマを発表する運びとなりました。

— テーマを根本から見直したということですか。

西本 まず、従来のテーマに、⑤健康的な生活の実現に寄与する特長、⑥防災、減災に寄与する特長、⑦家事及び労働の負担軽減に寄与する特長の3つをプラスしました。

健康的な生活の実現というのは、コロナ禍での新しい生活様式などを意識したものであり、防災・減災というのは、何十年に一度という規模の台風が立て続けにやってきたりする昨今の現状に対応したものです。家事負担の軽減というのは、働き方改革やIoTの進展などにも通じるテーマと言えます。

そしてこれに、⑧その他よりよい社会の実現に資する特長を加えた8つを、「環境にやさしい」生活に寄与する特長、「安心安全」な生活に寄与する特長、「新たな社会的要請への対応」に寄与する特長の大きな3つのテーマの下に再構築したのです。（参照：P5・図表1）

—そしてさらにこれらのテーマを、SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)と結び付けて展開しているのですね。

西本 BL認定事業の運営について諮問等をしていただく「優良住宅部品認定委員会」の委員長をお願いしている、東京大学名誉教授の村上周三先生に、BL-bs部品のテーマの再構築についてお話ししたところ、「BL-bs部品の理念はまさしくSDGsの考え方そのもの。テーマの見直しは、SDGsへの対応を意識して進めたほうがよいのではないのでしょうか」という提案をいただいたのです。

これを受けて、まずは後付けマッピングにはなりますが、SDGsとの関係性という観点からBL-bs部品のテーマを整理するという作業を行ってきました。BL-bsのテーマとSDGsが掲げている目標との対応関係を示したものが図表3です。SDGsの17の目標のうち、10の目標に対応しています。

〈参照：P6・図表2〉

—テーマの再構築に当たって、ベターリビングは2020年10月に、一般社団法人リビングアメニティ協会(ALIA)と共同で「住宅部品×SDGs」宣言を出しました。ALIAとはどのような組織なのですか。

西本 ALIAはBL推進協議会を改組して1990年に設立された一般社団法人で、BL部品の認定を受けている住宅部品のメーカーが中心となって住宅部品に関する調査研究・開発などの活動を行っています。ベターリビングが新しい基準を検討するときに意見を聞くカウンターパートになっていただくなど、われわれとはこれまでもさまざまなかたちでALIAと連携をとりながら活動を展開してきたという経緯があります。

新テーマの「BL-bs部品」の普及推進でSDGs達成の後押しをしていきたい

—「住宅部品×SDGs」の取り組みを、今後はどのように発展させていく計画ですか。

西本 制度としてのしつらえは整ったので、今後はこれを世の中に積極的にアピールしていきたいと考えています。BL部品やBL-bs部品はベターリビングのホームページに掲載して公表しているほか、新規品目の認定を開始するときなどにはニュースリリースを発行してメディアなどに配信します。そういった際に、SDGsのマークを合わせて表示して情報を発信していくといったことをイメージしています。

幸いマスコミ報道の増加などで、ここ1年ほどでSDGsの社会的認知がかなりのスピードで進みました。それに伴い各企業の取り組みにも力が入っていますので、SDGsとセットで打ち出すことによってBL-bs部品の普及に弾みがつくのではないかと期待しています。

—今回追加したテーマに則ったBL-bs部品は、すでに登場しているのですか。

西本 はい。例えば、防災、減災に寄与する特長を備えた住宅部品としては、防災安全合わせガラス

の認定を開始しています。これは台風などのときに飛来物が当たっても貫通することがない、耐貫通性の高い製品です。家事及び労働の負担軽減に寄与する特長を持ったものとしては、洗剤や湯を自動的に噴射して浴槽を洗浄する自動浴槽洗浄システムがあります。

また、近年設置が加速している宅配ボックスについても、ベターリビングが初めて基準を作りました。BL 部品認定の宅配ボックスであることを条件に、設置に補助金を支給している地方自治体もあります。また、高齢者を含む誰もが安心して生活できる社会の実現に寄与する特長を持つ新製品の例として、衝撃緩和型置が挙げられます。これは中に緩衝材が入っていて、高齢者などが転倒してしまった場合などにも衝撃を緩和しやすい構造になっているものです。（参考:「優良住宅部品認定制度ハンドブック 2021」 <https://www.cbl.or.jp/blsys/handbook/20210514/html5.html#page=9>）

ベターリビングでは、これらBL-bs 部品の普及を推進することによって、SDGs の達成を後押ししていきたいと考えています。さらに今後は、後付けのみならず“先付け”で、SDGs の活動を推進する住宅部品の基準策定を進めていきたいと思っています。

——ベターリビングの中で、BL 部品認定とISO マネジメントシステム審査登録の部門は どういった連携をとっているのですか。

西本 システム審査登録センターのお客様は住宅部品メーカーに限定されているわけではありませんので、直接的な連携をとっているわけではありません。ただ、例えばBL 部品認定基準で求めている品質管理はISO9001 に準じたもので、ISO9001 を取得していればその部分に関しては合格ラインということになりますから、われわれの立場からも住宅部品メーカーにはISO を取得していただくことが望ましいと考えています。BL 部品認定を申請された企業から品質管理を強化したいというお話があれば、当然、ベターリビングでのISO 認証取得をお勧めしています。



——システム審査登録センターでも数年前からSDGs に注目して取り組みを進めています。SDGs への関心が急激に高まっている今、お互いに協力してSDGs に主体的に取り組む組織をどんどん増やしていけるとよいですね。

本日はありがとうございました。

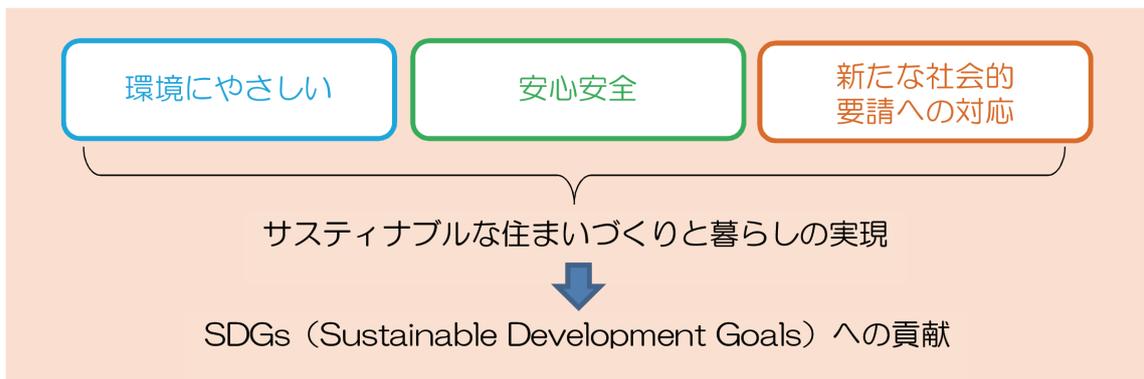
ベターリビングの詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.cbl.or.jp/>

ベターリビング

検索

図表1 「BL-bs 部品」のテーマを再構築

■新たなテーマのイメージ



■テーマの再構築

＜従来のBL-bs 部品が社会に貢献するテーマ＞

- (1) 環境の保全に寄与する特長
- (2) 社会の資産としての住宅ストックの有効な形成・活用に寄与する特長
- (3) 高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活を送ることができる社会の実現に寄与する特長
- (4) 防犯性の向上に寄与する特長
- (5) その他よりよい社会の実現に資する特長

＜新たなBL-bs 部品が社会に貢献するテーマ＞

(1) 環境にやさしい生活に寄与する特長

- ① 環境の保全に寄与する特長
- ② 優良な住宅ストックの形成・活用に寄与する特長

(2) 安心安全な生活に寄与する特長

- ③ 高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活できる社会の実現に寄与する特長
- ④ 防犯性の向上に寄与する特長
- ⑤ 健康的な生活の実現に寄与する特長
- ⑥ 防災、減災に寄与する特長

(3) 新たな社会的要請への対応に寄与する特長

- ⑦ 家事及び労働の負担軽減に寄与する特長
- ⑧ その他よりよい社会の実現に資する特長

図表2 品目—BL-bs部品のテーマ—SDGsの対応関係

■BL-bs部品のSDGsの対応について

●付加基準(BL-bs)のテーマ

(1)環境にやさしい生活に寄与する特長

- ①環境の保全に寄与する特長
- ②良質な住宅ストックの形成・活用に寄与する特長

(2)安心安全な生活に寄与する特長

- ③高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活できる社会の実現に寄与する特長
- ④防犯性の向上に寄与する特長
- ⑤健康的な生活の実現に寄与する特長
- ⑥防災、減災に寄与する特長

(3)新たな社会的要請への対応に寄与する特長

- ⑦家事及び労働の負担軽減に寄与する特長
- ⑧その他よりよい社会の実現に資する特長



品目名	BL-bsのテーマ			対応するSDGs				
ガス給湯機(潜熱回収型・屋外用)	①				【目標7】(7.2) エネルギーマンナにそしてクリーンに	【目標15】(15.1) 陸の豊かさも守ろう		
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	①				【目標7】(7.2) エネルギーマンナにそしてクリーンに	【目標15】(15.1) 陸の豊かさも守ろう		
家庭用ガスコージェネレーションシステム	①				【目標7】(7.2) エネルギーマンナにそしてクリーンに			
太陽熱利用システム	①				【目標7】(7.2) エネルギーマンナにそしてクリーンに			
暖・冷房システム(熱源機・湯暖)	①				【目標7】(7.2) エネルギーマンナにそしてクリーンに			
電気給湯機(ヒートポンプ式)	①				【目標7】(7.2) エネルギーマンナにそしてクリーンに			
便器(超節水型)	①				【目標6】(6.4-a) 安全な水とトイレを世界中に			
断熱改修用内装パネル(壁・天井)ユニット	①				【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を			
内窓	①				【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を			
サッシ(断熱・高齢者対応)	①	③			【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を	【目標11】(11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう	
プレスドア専用改修扉	①	②			【目標12】(12.5) つくる責任つかう責任			
改修用玄関ドア(扉、ドア)	①	②			【目標12】(12.5) つくる責任つかう責任			
改修用サッシ(窓・断熱型)	①	②			【目標12】(12.5) つくる責任つかう責任			
ドアクローザ		③			【目標11】(11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう		
サッシ(高齢者対応)		③			【目標11】(11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう		
内装ドア		③			【目標11】(11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう		
衝撃緩和型畳		③			【目標11】(11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう		
住宅用火災警報器		③			【目標11】(11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう		
面格子(固定型)		④			【目標11】(11.1) 住み続けられるまちづくりを	【目標16】(16.1) 平和と公正をすべての人に		
玄関ドア用錠前		④			【目標11】(11.1) 住み続けられるまちづくりを	【目標16】(16.1) 平和と公正をすべての人に		
サッシ(断熱型)	①	④			【目標11】(11.1) 住み続けられるまちづくりを	【目標16】(16.1) 平和と公正をすべての人に	【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を	
玄関ドア(開き戸・断熱型・高齢者対応)	①	③	④		【目標11】(11.1, 11.3, 11.7) 住み続けられるまちづくりを	【目標16】(16.1) 平和と公正をすべての人に	【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を	【目標10】(10.2) 人や国の不平等をなくそう
改修用玄関ドア(ドア)	①	②	④		【目標11】(11.1) 住み続けられるまちづくりを	【目標16】(16.1) 平和と公正をすべての人に	【目標12】(12.5) つくる責任つかう責任	【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を
改修用サッシ(断熱型)	①	②	④		【目標11】(11.1) 住み続けられるまちづくりを	【目標16】(16.1) 平和と公正をすべての人に	【目標12】(12.5) つくる責任つかう責任	【目標13】(13.2) 気候変動に具体的な対策を
防災安全合わせガラス		④	⑥		【目標13】(13.1) 気候変動に具体的な対策を	【目標11】(11.1) 住み続けられるまちづくりを		
宅配ボックス		⑤	⑦		【目標8】(8.5) 働きがいも経済成長も	【目標3】(3.4) すべての人に健康と福祉を		
自動浴槽洗浄システム			⑦		【目標8】(8.5) 働きがいも経済成長も			